

【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けさせる。

【思考力、判断力、表現力等】 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返るなど、数学的な見方や考え方を身に付けさせる。

【学びに向かう力、人間性等】 数学的な考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、2次関数、データの分析及び図形と計量における基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付ける。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り、多面的・発展的に考えることなどを通して、数と式、2次関数、データの分析及び図形と計量における数学的な見方や考え方を身に付ける。数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力を身に付ける。	数と式、2次関数、データの分析及び図形と計量の考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。また、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
1 学 期	数学Ⅰ 【第1章 数と式】 【第2章 集合と命題】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅰ（数研出版） 【第1章 数と式】 第1節 式の計算 第2節 実数 第3節 1次不等式 【第2章 集合と命題】 集合 命題と条件 命題とその逆・対偶・裏 命題と証明	【知識・技能】 展開や因数分解など基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 展開や因数分解など数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。		○	○	○	24
	定期考査				○	○		1
	数学Ⅰ 【第3章 関数とグラフ】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅰ（数研出版） 【第3章 関数とグラフ】 第1節 2次関数のグラフ 第2節 2次関数の値の変化 第3節 2次方程式と2次不等式	【知識・技能】 2次関数のグラフなどの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 関数のグラフなど数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○	○	○	26	
	定期考査				○	○		1
2 学 期	数学Ⅰ 【第4章 図形と計量】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅰ（数研出版） 【第4章 図形と計量】 第1節 三角比 第2節 三角形への応用	【知識・技能】 三角比の定義など基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 三角比の定義や図形の見方など数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。		○	○	○	26
	定期考査				○	○		1
	数学Ⅰ 【第4章 図形と計量】 【第5章 データの分析】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅰ（数研出版） 【第4章 図形と計量】 第1節 三角比 第2節 三角形への応用 高等学校 数学Ⅰ（数研出版） 【第5章 データの分析】 データの整理 データの代表値 データの散らばりと四分位数 分散と標準偏差 データの相関	【知識・技能】 三角比の定義やデータの代表値等 などの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 図形の見方やデータの捉え方など数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。	○	○	○	28	
	定期考査				○	○		1
3 学 期	数学Ⅱ 【第1章 式と証明】 【第2章 複素数と方程式】 【知識及び技能】 基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識を身に付けており、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 数学的な見方や考え方を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとする。	高等学校 数学Ⅱ（数研出版） 【第1章 式と証明】 第1節 式と計算 【第2章 複素数と方程式】 第1節 複素数と2次方程式の解 第2節 高次方程式	【知識・技能】 展開や因数分解、二項定理などの基本的な概念、原理・法則などを理解し、知識が身に付いている。 事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 展開や因数分解など数学的な見方や考え方を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習内容の考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしている。		○	○	○	31
	定期考査				○	○		1
								合計 140